会 議 録 (概要)

会議名称	令和5年度 伊那市特別職報酬等審議会第2回審議会
日 時	令和5年11月29日(水) 午前10時00分から午前11時10分まで
場所	伊那市役所 庁議室
出 席 者	【委員】 唐木和世、南部高幸、西村 篝、原 安司、西澤 宏、竹中則子 【理事者】 白鳥市長(答申時) 【事務局】 総務部長、総務課長、職員係長、職員係員
欠 席 者	【委 員】 田中 誠、土橋正史
議題	(1)第1回審議会の確認について(2)追加資料の確認及び答申案の説明について(3)市長、副市長、教育長の給料及び答申案、付帯意見について(4)市議会議員の報酬及び答申案、付帯意見について(5)答申案について答申
配布資料	・県内19市の特別職報酬等の状況 ・伊那市議会「政務活動費」について
議事内容 (要旨)	

1 開 会

2 会長あいさつ

3 審議事項

(1)第1回審議会の確認について

(会長) 前回の審議について確認する。市長、副市長、教育長の給料については、民間企業が給料の引き上げを行う状況を踏まえ、増額すべきとの意見がありましたが、一方で職員の給料の状況が19市の中で下位であることから、市長等の給料を引き上げることについては理解が得られにくいとの意見が出された。市議会議員の報酬については、令和2年度に増額改定をされており、令和4年度に実施された選挙では、定員を上回る候補者があったことから据え置くという意見が出されました。

付け加えること、内容はよろしいか。

(一同異議なし)

(2) 追加資料の確認及び答申案の説明について

(事務局) 資料 県内19市の特別職報酬等の状況、伊那市議会「政務活動費」について説明

(会長) 安曇野市が増額改定をするために参考とした佐久市と飯田市は、改定されるのか。また、 他市についてはどうか。

- (事務局) 今年度、19市の中で報酬審議会を開催しているのは、安曇野市と当市のみであるため、 他市の報酬等が改定される見込みはない。
- (会長) 資料について、内容はよろしいか。

(一同異議なし)

(会長) 答申案について、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料 答申案について説明

(3) 市長・副市長・教育長の給料等について

- (会長) 市長、副市長、教育長の給料については、据え置きという意見が出ているが、よろしい か。答申理由もあわせて意見をお願いします。
- (委員) 現在の財政支出や財政力では、市長の報酬等を上げるということは市民の理解が得られないと考える。審議会の検討事項ではないが、職員の皆さんの給料が据え置かれることがなく、上がるような方向も検討いただきたい。付帯意見については、経済状況により審議する機会を設けるという文言も必要かと考える。

(一同異議なし)

(4) 市議会議員の報酬等について

- (会長) 続いて、市議会議員の報酬について審議します。市議会議員については据え置きという 意見が出ているが、よろしいか。答申理由もあわせて意見をお願いします。
- (委員) 記載のとおりの内容で良い。議会でも自分たちの立場や財政状況等を自ら議論し、望ま しい方向を見出だしてほしい。

(一同異議なし)

(会長) それでは、事務局は答申案を修正してください。委員の皆さんは、答申案ができるまで しばらくお待ちください。

(5) 答申案について

(会長) ※答申書(案)の内容を確認する。

審議を再開します。事務局は答申案を朗読してください。

(事務局) 答申書(案)を朗読する。

(会長) ただいま朗読のあったとおり、答申してよろしいでしょうか。

(一同異議なし)

(事務局) 会長と会長職務代理者に、答申書に署名を依頼。

4 答 申

会長が答申書を読み上げ、答申書を市長へ手渡す。

5 市長あいさつ

(市長) 慎重審議の上に答申をいただいたことに心から感謝申し上げる。審議においては県内各市の状況及び社会情勢を考慮し、大変貴重なご意見をいただいた。皆様それぞれに大変お忙しい中、慎重なご審議に対し心からお礼を申し上げます。

6 閉 会

(会長) 皆様方のご協力により、無事、答申を行うことができました。ありがとうございました。 以上を持ちまして、特別職報酬等審議会を閉会とします。